

# 令和5年度

## 天草市国民健康保険の主要事業（案）

- |                   |      |
|-------------------|------|
| ① 医療費適正化特別対策事業    | P. 1 |
| ② 疾病予防事業          | P. 2 |
| ③ 特定健康診査・特定保健指導事業 | P. 3 |
| ④ 重症化予防対策事業       | P. 4 |

令和 5年度 国民健康保険特別会計 当初予算

(単位：千円)

部門方針	9 市民が地域で生き生きと暮らしている						所属	市民生活部 国保年金課 国保給付係		
政策	(18) 安心して医療、介護が受けられる体制の強化						款	01 総務費		
事業名称	01 医療費適正化特別対策事業						項	04 国民健康保険特別対策事業費		
事業分類	継続事業	事業年度	平成18年度 ~ 令和 7年度			目	01 医療費適正化特別対策事業費			
事業費		財源内訳					前年度事業費			
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源				
9,610		0	519	0	15	9,076	9,678			
事業費内訳	節	節名称	金額	財源内訳	区分	款・節以下名称	金額			
	01	報酬	4,429		県	県支出金・特別調整交付金分(市町村向け)	330			
	03	職員手当等	554		県	県支出金・都道府県繰入金(2号分)	189			
	04	共済費	891		他	諸収入・雇用保険料個人負担金	15			
	08	旅費	101							
	10	需用費	451							
	11	役務費	2,185							
	12	委託料	999							
事業の目的・効果	【目的】 医療費の増大が国民健康保険財政を圧迫している現状をかんがみ、レセプト点検、医療費通知、後発医薬品の普及促進、第三者求償事務等の取組を実施することにより、国民健康保険保険給付の適正な執行を図る。						事業内容	○レセプト内容点検業務 (6,075千円) レセプト点検業務員(会計年度任用職員) 3名体制 研修会参加、点検マニュアルの作成・充実		
	【効果】 高齢化、医療の高度化等により一人当たり医療費が伸びている中、医療費の抑制が図られる。							○医療費通知 (3,019千円) 被保険者によるチェック機能を図るため、医療費通知を作成・送付 年3回(6月、10月、2月)送付、約12,300世帯/回 ○後発医薬品の普及促進 (505千円) 後発医薬品の差額等通知 年2回(5月、11月)送付 後発医薬品希望シール等配布 ○第三者求償にかかる調査業務(11千円) 第三者行為にかかる届出勧奨通知 年12回		
活動指標	指標名	単位	目標値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	備考
	レセプト点検による一人当たり削減効果額	円	目標値	700	700	1000	1000	1000		
	後発医薬品普及率(数量ベース)	%	実績値	933						
	レセプト関係機関の情報提供による勧奨件数	件	目標値	82	83	80	80	80		
			実績値	82.8						
			目標値			120	120	120		
		実績値								
		目標値								
		実績値								

令和 5年度 国民健康保険特別会計 当初予算

(単位：千円)

部門方針	9 市民が地域で生き生きと暮らしている						所属	市民生活部 国保年金課 国保給付係			
政策	(18) 安心して医療、介護が受けられる体制の強化						款	06 保健事業費			
事業名称	01 疾病予防事業						項	01 保健事業費			
事業分類	継続事業	事業年度	平成18年度		～	令和 7年度	目	01 保健衛生普及費			
事業費	財源内訳						前年度事業費				
	国庫支出金	0	県支出金	4,081		市債	0	その他	0	一般財源	6,544
事業費内訳	節	節名称	金額		財源内訳	区分	款・節以下名称			金額	
	10	需用費	222			県	県支出金・保険者努力支援分			3,265	
	11	役務費	24			県	県支出金・特別調整交付金分(市町村向け)			816	
	12	委託料	6,507								
	18	負担金補助及び交付金	3,872								
事業の目的・効果	<p>【目的】 被保険者の健康管理及び疾病の予防にかかる自助努力の支援、その他の被保険者の健康の保持増進と医療費適正化を図る。</p> <p>【効果】 天草市の地域性や課題に応じた施策の展開、保健事業対象者の抽出、被保険者の健康保持・増進及び医療費の適正化につながる。</p>						事業内容	<p>○疾病分類等各種統計の作成 (2,426千円) 国保連合会への委託により実施</p> <p>○医療費分析、多剤・重複服薬対策事業 (4,081千円) レセプトと特定健診データをデータベース化し、医療費適正化や保健事業に係る分析を行う。 多剤重複服薬者へ服薬情報を通知し、服薬の改善を図る。</p> <p>○あん摩・マッサージ・はり・灸の施術費用の助成 (3,813千円) 1回800円。1世帯40枚を限度に施術券を発行。</p> <p>○保健事業他 (305千円) 疾病の重症化を抑制するため、パンフレット等の配布など</p>			
	活動指標	指標名	単位	目標値 実績値	令和 3年度	令和 4年度		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
	多剤・重複服薬の通知者数	人	目標値 実績値	750 747	750	1050	1050	1050			
	服薬通知者の医薬品種類の減(一人当たり)	種類	目標値 実績値	1.0 0.4	0.6	0.5	0.5	0.5			
			目標値 実績値								
			目標値 実績値								
			目標値 実績値								

令和 5年度 国民健康保険特別会計 当初予算

(単位：千円)

部門方針	9 市民が地域で生き生きと暮らしている						所属	健康福祉部 健康増進課 健康増進係			
政策	(17) 健康寿命の延伸						款	06 保健事業費			
事業名称	02 特定健康診査・特定保健指導事業						項	02 特定健康診査等事業費			
事業分類	新規事業		事業年度				目	01 特定健康診査等事業費			
事業費		財源内訳						前年度事業費			
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源					
112,209		0	38,501	0	0	73,708	0				
事業費内訳	節	節名称				金額	区分	款・節以下名称			金額
	01	報酬				891	県	県支出金・特定健康診査等負担金			30,876
	03	職員手当等				114	県	県支出金・保険者努力支援分			6,010
	04	共済費				181	県	県支出金・特別調整交付金分(市町村向け)			1,502
	07	報償費				10	県	県支出金・都道府県繰入金(2号分)			113
	08	旅費				38					
	10	需用費				1,075					
	11	役務費				2,648					
	12	委託料				107,252					
事業の目的・効果	<p>【目的】 高齢者の医療の確保に関する法律の規定に基づき、内臓脂肪型肥満に着目した特定健康診査及び生活習慣を改善するための特定保健指導を行う。</p> <p>【効果】 糖尿病等の有病者・予備群を減少させ、被保険者の健康寿命の延伸を図るとともに、中長期的な医療費の抑制が図られる。</p>						事業内容	<p>【特定健康診査】 生活習慣病の発症前の段階であるメタボリックシンドロームに着目した健診で、対象者は40歳～74歳の天草市国民健康保険被保険者に実施する。</p> <p>【特定保健指導】 特定健康診査の結果から、生活習慣病発症リスクの高い方に対して、生活習慣の改善に向けた支援を実施する。支援の種類として、リスクの程度に応じ「動機づけ支援」と「積極的支援」を実施する。</p>			
	活動指標	指標名	単位	目標値	実績値	令和3年度		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
特定健診受診率	%	目標値					42	44	46		
特定保健指導率	%	実績値					70	70	70		
		目標値									
		実績値									
		目標値									
		実績値									

部門方針	9 市民が地域で生き生きと暮らしている						所属	健康福祉部 健康増進課 健康増進係				
政策	(17) 健康寿命の延伸						款	06 保健事業費				
事業名称	03 重症化予防対策事業						項	02 特定健康診査等事業費				
事業分類	新規事業		事業年度				目	01 特定健康診査等事業費				
事業費		財源						前年度事業費				
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源						
3,224		0	2,930	0	0	294	0					
事業費内訳	節	節名称				金額	区分	款・節以下名称			金額	
	01	報酬				891	財源内訳	県	県支出金・保険者努力支援分			2,930
	03	職員手当等				112						
	04	共済費				181						
	08	旅費				26						
	10	需用費				186						
	11	役務費				388						
	12	委託料				1,440						
事業の目的・効果	【目的】 高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、糖尿病や循環器疾患等により重症化するリスクの高い医療機関未受診者・受診中断者に対して、適切な受診勧奨や保健指導をすることで治療に結びつけ重症化予防を推進する。 【効果】 重症化するリスクの高い市民に対し専門職による受診勧奨や保健指導を行い、主治医と連携し腎不全や人工透析等への移行を防止することができる。						事業内容	【①糖尿病予防教室】 特定健診受診者で糖尿病境界型・糖尿病型にある者が発症・重症化予防のため、専門職による健康教育（糖尿病の病態や食事・運動療法等）を実施。 【②糖尿病管理台帳活用事業】 過去5年間に1度でも特定健診を受診しHbA1c6.5%以上の者で医療未受診者には医療・健診の受診勧奨を実施、直近の結果HbA1c8.0%以上で治療中の者には生活状況の確認を行い、医療機関と連携し、保健・栄養指導を実施。 【③尿蛋白定量検査（R5年度より導入）】 尿蛋白定性検査で（±）以上の者を対象に尿蛋白定量検査を実施、定量検査が実施出来ない機関の受診者へは微量アルブミン尿検査を実施。必要な方に医療受診勧奨を行い、受診後は医療機関と連携し、保健・栄養指導を実施。 【④循環器疾患対策事業】 脳血管疾患、虚血性心疾患の発症・重症化予防のため、特定健診の結果、Ⅱ度高血圧以上や心房細動の所見がある方に対し、受診勧奨・保健指導を実施。 また、高血圧発症・重症化予防のため「減塩」に関する周知・啓発として減塩推進事業を天草市食生活改善推進員協議会へ委託し実施。				
	指標名	単位	目標値	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度		令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	備考	
糖尿病未治療者	HbA1c6.5	目標値			3.8							
以上の割合	%	実績値										
Ⅱ度高血圧症(160/100)以上		目標値			3.0							
上の割合	%	実績値										
		目標値										
		実績値										